

■国づくりのビジョン■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 117 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

117 目次

1. ブログから：国づくりのビジョン
2. 今週のお知らせ：御宿訪問・同行者募集
3. まつむら塾
4. 今後の予定：今週・来週以降
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/category/p9/>

.....

1. ブログから：国づくりのビジョン

僕は、新しい日本をつくり始めるために、このビジョンを描きました。

すでに皆さんご承知の通り、日本政府は当の昔に財政が破たんしています。

それなのにまだ、毎年数十兆円の借金を続けるのはなぜなのか。

それは、すでに日本の社会がそれ無しでは成り立たなくなっているからです。

様々な課題の原因を解消せず対症療法ばかりが繰り返され、社会の負担は増えるばかり。

そしてこの負担増が新たな雇用を生み出すという悪循環が続いています。

こうした問題への根本的な取り組みが開始されるのは、このままでいくと数十年先のことになるでしょう。

もちろん破たんは、もっと早く訪れるかもしれません。

でもその時、日本社会はどうなるのかなど、誰も知ったこっちゃありません。

僕の目には、そうとしか見えません。

僕がこのビジョンを伝えたいのは、地主の皆さんと、いずれ地主になりたいと願う市民の皆さんです。

日本という国家・政府が破たんしても、僕たちは国土と地域経済を守らなければなりません。

ところが、日本という国は、国土の経営がでたらめです。

一見立派なインフラが整備されていますが、今後の老朽化に対する負担はどうするのか。

世界で最も便利で安全な国と思われていますが、多くの土地や建物が放置された挙句、放棄が進んでいます。国家の基本資源は国土であり、あらゆる資源の源泉です。破たん後の日本を再生するためには、肝心な国土を保全し、そこから新たな経済を生み出さなければなりません。したがって、大切なことは「国土＝土地」の所有者が、新しい国づくりには欠かせないという現実です。

日本の破たんなど、もう待てません。

僕の提案は、国土の所有者が新しい日本を作り始めるプランです。

新しい日本と言っても、いきなり国を作るのではなく、各地に経済的に自立した地域を作ります。ここでいう自立とは、国の支援や補助金を当てにせず、生活や仕事、そして遊びの場を確保することです。そして、そこで営まれる生活や仕事そして遊びもまた、国の支援や補助金に依存してはいけません。こうして、たとえ少しずつでも僕たち自身が国への依存をやめ、自立した地域社会を作ります。

僕たち自身が国への依存度を減らすことが、国の負担が減らす抜本的な解決策です。

そのためには、地主の皆さんの参加と土地資源の提供が、絶対に欠かせません。

なぜなら、不動産の賃貸収入がこの国の財源であり、未利用の土地や建物こそが新たなビジネスに欠かせない資源です。

新しい日本は、所有者という当事者が自分の意志と責任で判断する「独立国」を目指しましょう。

そしてすべての国民は、国土のどこかを所有する当事者となって、地域に所属しましょう。

もちろん地域を飛び出して、大いに世界＝アウェイのビジネスに挑んで活躍してください。

でも戦いに敗れた時は、いつでも戻って休めるよう、地域＝ホームは繁栄よりも持続性を優先します。

新しい日本は、それぞれに意思を持つ多様な地域が緩やかに集まって、形成されるでしょう。

そしてその政府は、個別の地域では解決できない問題だけを取り扱う、最小限で良いと思います。

大まかですが、こんなビジョンを描きました。

松村さんの話は長い・・・といつも叱られるので、今日はこれくらいにしておきます。

この続きは地域の当事者の皆さんと、ひざを突き合わせて語り合いたいと思います。

早速、世田谷の砧、千葉の御宿、埼玉の飯能などで、開始する予定です。

そして、すでに始めている皆さんともつながっていきたいです。

もう少し詳しく聞いてみたい人、議論したい人、大歓迎です。

あなたのお問い合わせを、楽しみにお待ちしております。

<http://nanoni.co.jp/20170719/>

.....

2. 今週のお知らせ：御宿訪問・同行者募集

千葉の御宿で、ソーシャル不動産プロジェクトの準備が着々と進行中。

町内全域で未活用の土地資源を募り、新たなビジネス・生活・遊びの場として開放したいと目論んでいます。

先週から、駅前の空き店舗を「案内所兼クラブハウス」として活用するため、セルフリノベーションに着手しました。

今週末は、いよいよ発起人メンバーたちとプロジェクトのビジョンを描くため、現地でミーティングを行います。

恐らく 30 日(日)に現地に行き、日中は海水浴など現地の賑わいを体験し、夕方からミーティング。
翌 31 日は、ビジョン素案を携えて、町内サーベイとなる見通しです。

そこで、

そんな動きを覗いてみたい、御宿のまちを見てみたい…そんな方をゆるーくお誘いしたいと思います。
皆さんの参加を歓迎します。

人数など何も決めていませんので、まずは何でもお問合せ下さい。

このメールに返信くだされば結構です。

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

- ・日程 7/27 (第 2,4 木金曜日) 19-21 時 笑恵館
- ・その他会場募集

まつむら塾を開催させていただきる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

■オンラインまつむら塾：まつむら塾の演習をオンラインで体験できます。

- ・事業目的の作り方(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/m-juku01>

現在：RAM 会員 3 名、ROM 会員 0 名 (定員 30 名)

- ・倒産覚悟の経営のススメ(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

現在：会員 8 名 (定員 30 名)

.....

4. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(月) 7/24 ○なのに作業日 青葉台で面談可

(火) 7/25 ○作業日 午後から笑恵館で面談可
17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

(水) 7/26 ○なのに作業日 青葉台で面談可

(木) 7/27 ○作業日 終日笑恵館で面談可
18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)

(金) 7/28 ○作業日 午後から笑恵館で面談可

(土) 7/29 ○なのに作業日 青葉台で面談可

(日) 7/30 ○作業日 御宿方面

■その後のイベント

- 8/03 19-21 時 ★第 20 回 解決しゃべり会
- 8/08 15-17 時 ★日本土地資源協会 経営会議
- 8/08 17-19 時 ★笑恵館クラブ理事会
- 8/10 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)
- 8/11 19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)
- 8/12 10-15 時 ★ニッチ大学⑤ (さくまさんち)
- 8/22 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議
- 8/24 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)
- 8/27 10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ 7 月例会
- 9/19 16-18 時 ★笑恵館を学ぼう
- 9/19 18-20 時 ★笑恵館・持ち寄り食事会

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。 <http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>